

●クリチバ治安情報 (MST (土地無し農民運動) によるデモの発生)

4月17日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は、MST (土地無し農民運動) 参加者が、当州国道116号を封鎖しデモを実施した旨報じているところ、概要を以下の通りお知らせ致します。

1. デモ日時

4月17日 午前8時

2. デモ場所

クリチバ市タルマン地区国道116号線 (Victor Ferreira do Amaral 通り陸橋付近)

3. 主催組織名及び参加者

MST関係者

4. 参加者数

男女約600人

5. デモ目的

1996年4月17日にパラ州において発生した土無し農村住民21人殺害事件に抗議し、21分間のデモが行われた。行進後、MST代表者等は、バス2台に分乗し、INCRA (国立植民農地改革院) 側と入植地等につき協議した。尚、同活動は毎年伯国全土において行われる「赤い四月」と呼ばれている。

6. デモ形態

当州国道116号線において21分間のデモ実施。

7. クリチバ市交通局によるとデモ行進時、同国道において交通渋滞が発生した。尚、負傷者はない。